

非営利・協同セクターとの連携

はたらく人とその家族の「Well-Being」の実現をめざし、金融面はもとより生活面の声にも耳を傾け、様々な団体とのネットワークを活用した協同体制で悩みや課題の解決に取り組んでいます。

生協・こくみん共済coop

- ・県下の生協組合員へ生協情報誌「Rebecca」を配布し、生活に役立つ情報を提供
- ・ユーコープしずおか県本部の協力のもとユーコープ感謝祭へ出展し住宅購入に役立つ情報を提供



- ・こくみん共済coop開催イベントへの参加や共同制作のポケットティッシュ配布により、相互の認知度・利用拡大を促進



NPO

- ・日本政策金融公庫との連携により、事業性融資の利用拡大に向けた取組みを実施



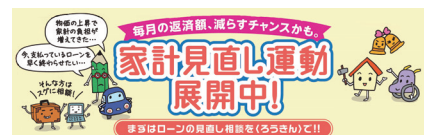
勤労者共済会

- ・各共済会と共同で「iDe Co・資産運用セミナー」「マネーセミナー」「セカンドライフセミナー」を企画・開催
- ・各共済会のホームページ・会報誌等を通じて、生活に役立つ情報を提供



労働組合

- ・ローンの借換えで勤労者世帯の支出軽減に向けた家計見直し運動を強化



- ・アンケート調査や対面での個別相談により勤労者が抱える課題の解決やニーズに合った提案を実施
- ・勤労者の生活や金融知識の向上を目指し、間接構成員向けにセミナー・学習会を継続的に実施

- ・全店で延べ319先のNPOへ訪問し、対話によるニーズの掘り起こしを実施
- ・NPO 9先の活動へ職員15名をボランティア派遣

非営利・協同セクターとは 社会的な目的を持ち、営利を目的としない組織の総称であり、NPOや協同組織などが含まれます。当金庫では、地域社会への貢献を目的として1998年～2022年度まで静岡県下のNPO法人や福祉施設等に車いすや福祉車両などの寄贈をしました。社会課題の解決や地域発展に貢献することが目的とされている各団体との共同取組みはさまざまな相乗効果を生み出しています。

新たな取組みははじめました

■〈ろうきん〉働く人と子どもの明日を応援プロジェクト

金融の枠組みだけでは手が行き届かない社会課題の解決に向け、全国の〈ろうきん〉が一体となって取り組む社会貢献プロジェクトに参画しています。2024年度は、プロジェクトからの支援金を活用して「静岡ろうきん子ども未来財団」への寄付を実施し、子育て困窮世帯の生活・教育環境の向上につなげました。次年度以降も、公募等によりプロジェクトの趣旨に合致する団体を選定し、社会課題の解決をめざしていきます。



2025年度の活動支援先

■2025国際協同組合年(IYC)への参画

国連総会は、2025年を2012年に続き2回目の「国際協同組合年」とすることを宣言しました。当金庫は2024年度より静岡県実行委員会発足へ向けて事務局会議へ参画しており、関係する県内の協同組合と連携を取りながら参加組織の構成や事業内容について理解を深めるとともに、協同組合の理念・運動を地域社会に広く認知いただく活動につなげていきます。